

J A 鹿児島いずみ



鹿児島いずみ農業協同組合



基本概要

■所在地	出水市高尾野町下水流890番地
■代表者	代表理事組合長 上 宗光
■社員数	385名(2020年2月現在)
■TEL	0996-64-2600
FAX	0996-82-1533
■E-mail	izm-jinji@ks-ja.or.jp
■URL	http://www.ks-ja.or.jp/izumi/
■出資金	35億7,857万
■設立年	1992年

事業概要・社是・メッセージなど

J A 鹿児島いずみは、地域の農業振興の発展と組合員の所得向上を図り、組合員に信頼・支持されるJ A を目指し、平成4年3月に出水郡域内10農協が県下のトップを切って広域合併組合として発足しました。安心・安全な農畜産物の生産・販売体制の確立を図り、農家所得の向上に努めています。

主な製造・販売製品の例（小売業・サービス業等にあつては業務の流れ等の紹介）



管内では、温暖な気候を生かし、一年を通じて様々な野菜・果樹などが栽培されています。紅甘夏・バレイショ・ソラマメ・実えんどうは鹿児島県が指定した代表的銘柄でもある「かごしまブランド」として全国へ供給されています。

さらに畜産では、鹿児島県全体でブランド指定を受けている「かごしま黒牛」をはじめ、養豚も盛んに行われています。また、J A 独自ブランド「鹿児島いずみ華鶴和牛」は国内流通はもとより、ヨーロッパなどの海外へ輸出されています。

人材育成方針・キャリアパス

職員の資質向上等を目的に、全職員を対象とした階層別研修や、生産現場を理解してもらうために新採用職員を対象とした農業現場研修を継続的に実施しています。さらに、高度で専門性の高い人材の育成に向けて、選抜型研修も行っています。

また、資格取得にも積極的に取り組んでいます。

実は、わが社のココがすごい！

J A 鹿児島いずみは、金融事業・共済事業・指導事業・購買事業・福祉事業など多様な事業を展開している総合農協です。

定期的に異動もあるため、いろいろな経験ができ、自身のキャリアアップにもつながります。

地元出身者の声・社会貢献活動など

組合員・地域住民・管内協同組合との交流があるイベント（農業祭・にじいろキッズフェスティバル等）を開催しています。

また、「全役職員1地域活動」を実施しており、地域行事・活動にも積極的に参加しています。